

## 千葉県産米の放射性物質検査について(H25.8.21)

### 25年産米の放射性物質検査結果

県では、福島第一原子力発電所の事故に関連して、8月5日から全市町村を対象に米の放射性物質調査を実施しています。

一宮町の結果が判明しましたので、お知らせします。

市町村名	採取日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 134 と 137 合計
一宮町	8月19日	検出せず (4.1 未満)	検出せず (4.2 未満)	検出せず (8.3 未満)

注1)ベクレル：放射能の強さを表す単位で、単位時間（1秒間）内に原子核が崩壊する数を表す。

注2)分析方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

注3)検出数値は、セシウム134とセシウム137それぞれを有効数字3桁まで求め、これらを合算した合計欄は有効数字2桁に四捨五入する。（平成24年7月5日付け食安基発0705第1号食安監発0705第1号厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長、監視安全課長通知）

注4)「検出せず」とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数字は検出限界値。

なお、検出限界値は測定ごとに変動する。

注5)検出限界値については、セシウム134とセシウム137の検出限界値の和が基準値の5分の1(一般食品の場合20ベクレル/kg)以下とする。（平成24年3月15日付け食安発0315第4号厚生労働省医薬食品局食品安全全部長通知）

【参考】基準値(一般食品)放射性セシウム：100ベクレル/kg

安全性が確認されたので、町内で収穫された新米の出荷・販売、譲渡や贈答などができるようになりました。

なお、今までの検査結果は、千葉県ホームページに公表されておりますので、是非ご覧ください。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/annou/h23touhoku/h25/kensanmai-kensa-kekka.html>